

# 震災後の緊急安全対策

- 外部電源及び非常用電源が失われた場合でも、冷却機能及び水素掃気機能を確保できる安全対策を実施
- 津波等により浸水の影響を受けた場合でも、安全機能を維持できるように高台からの給電系統及び浸水防止扉を設置
- 事故時の対応策として通信手段の多様化や重機などを配備し、事故対応のための訓練を定期的を実施

## 冷却機能確保

高放射性廃液を冷やす水を確保するため、冷却水を供給する手段を多様化する対策を実施

- 移動式発電機から冷却水ポンプ等へ給電
- ポンプ車の配備
- 可搬式ポンプ及びホースの配備



## 水素掃気機能確保

溶液から発生する水素を掃気するため、空気または窒素を供給する手段を多様化する対策を実施

- 移動式発電機から排風機等へ給電
- 高放射性廃液貯槽内の水素掃気のため、可搬式空気圧縮機の配備
- プルトニウム溶液貯槽内の水素掃気のため、窒素ガスポンプの配備



## 電源確保

緊急時においてもポンプ、排風機などの重要機器へ高台から給電するための対策を実施

- 移動式発電機の配備
- 軽油タンクの設置
- ローリー車の配備
- 商用電源の拡充



## 浸水防止

津波等により重要な設備を浸水させない対策を実施

- 建家開口部に浸水防止扉等の設置
- 低層階の窓の閉鎖
- ダクト開口部の延長



## 事故時の対応

事故発生時においても、確実な対応が図れるようにする対策を実施

- 瓦礫撤去用重機の配備
- 通信手段の多様化
- 照明設備の配備
- 防護服の配備



## 訓練状況

